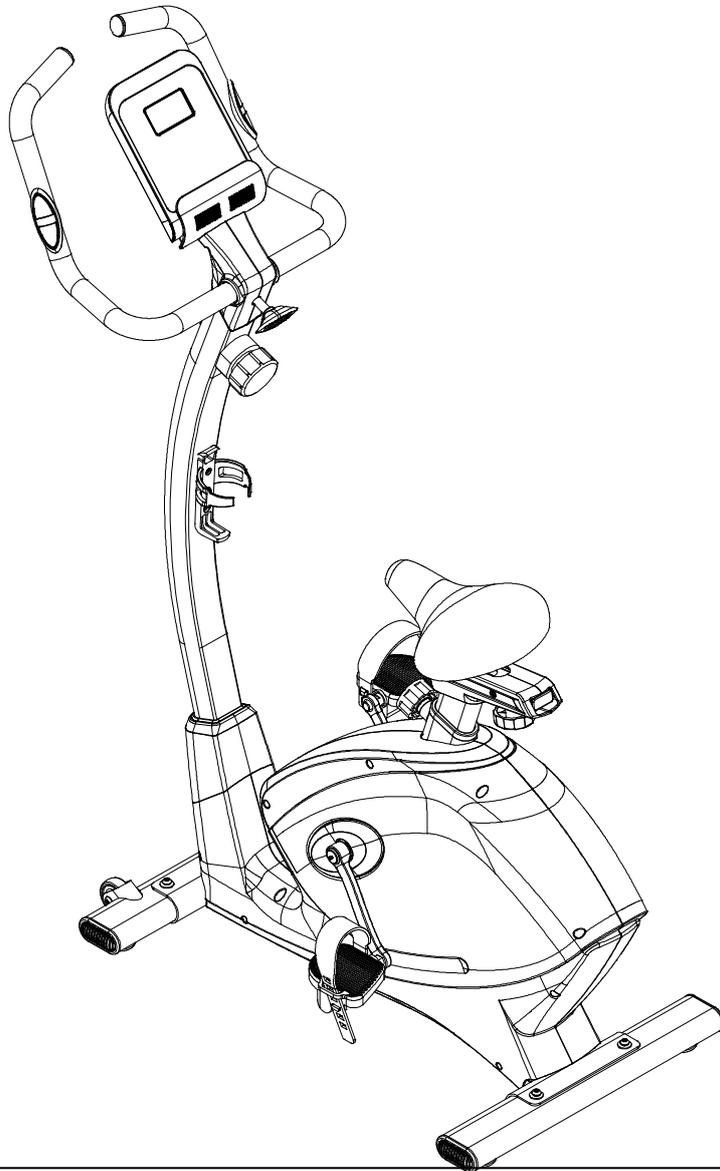




アップライトバイク（家庭用） DK-B50

取扱説明書



この度は【アップライトバイク(家庭用)DK-B50】をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。

- ◎ まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします、本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 本書の巻末に保証書がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管して下さい。
- ◎ 本機は家庭用です。改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承下さい。
- ◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。
※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解下さいますようお願い申し上げます。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承下さい。

安全上の注意事項

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用下さい。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告 -----

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことをお願い致します。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療や心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動を行って下さい。
- 3) 一般的なトレーニングの際に頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医師へ相談のもと、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用下さい。
- 4) 無理をせず、軽い負荷から開始して下さい。急激な運動は体に負担を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談下さい。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて下さい。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心臓装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談下さい。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いて下さい。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離して下さい。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検して下さい。
- 9) 本機を分解・改造しないで下さい。内部点検や修理をする際には当社までご相談下さい。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡下さい。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないで下さい。人間以外の動物・物を載せないで下さい。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行って下さい。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。）
- 2) 食後のトレーニングは差し控えて下さい。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始して下さい。
- 3) 本機のご使用時は必ず運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用下さい。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめ下さい。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないで下さい。
- 6) 異物を製品内部に入れないで下さい。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) 体重 120Kg を超える方はご使用にならないで下さい。
- 8) 速度 30km/h 以上での連続使用はおやめ下さい。
- 9) 60 分以上の連続しての使用はなさらないで下さい。

保管上の注意事項

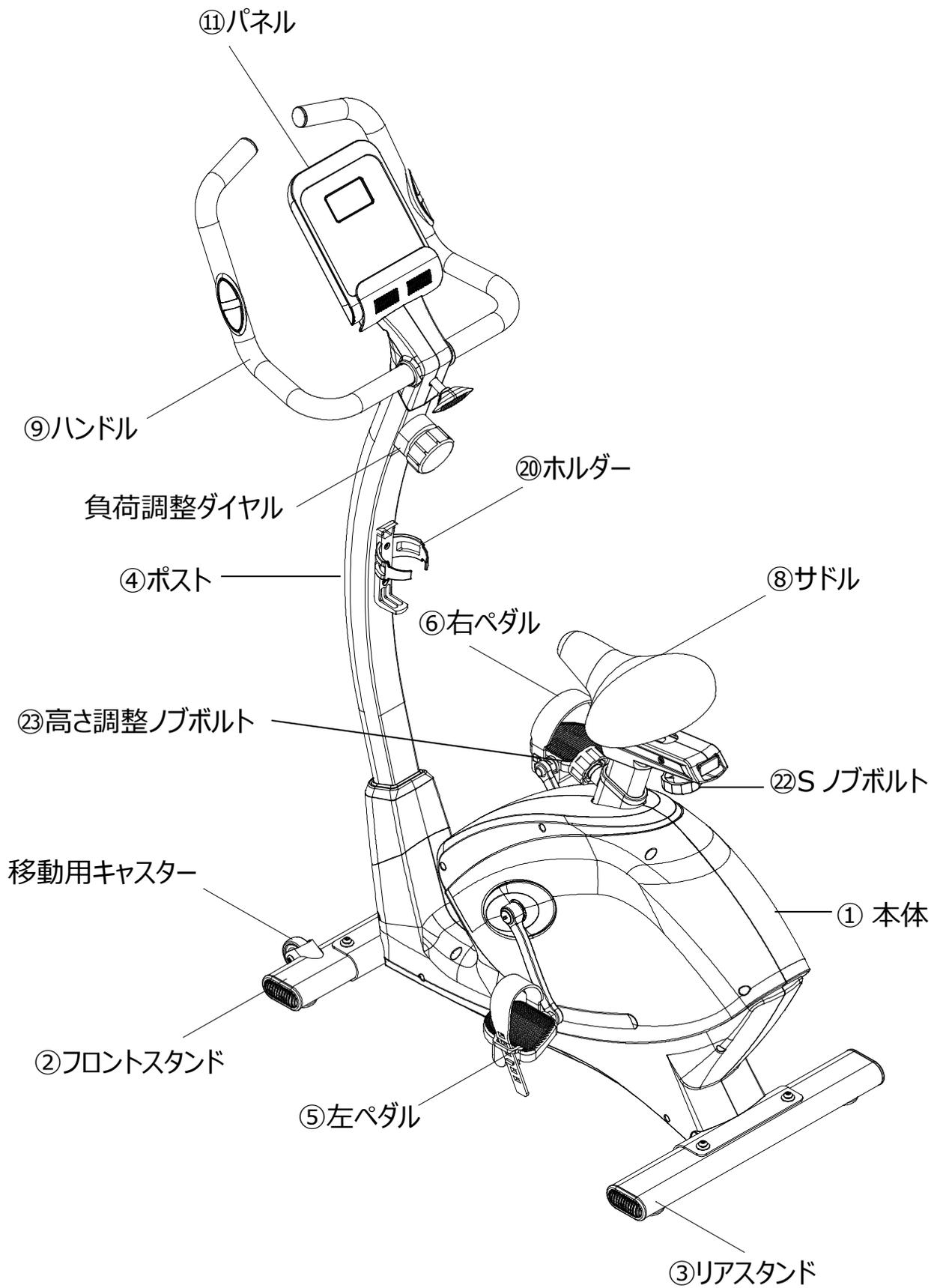
- 1) 幼児が触らないよう安全に管理して下さい。
- 2) ご使用前にはペダルや結合部分のガタつきや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、ご注意下さい。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護して下さい。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお薦めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理して下さい。
- 8) ペダル等のラバーは消耗品のため、ご購入日より3ヶ月以上経過したものについては有償となります。
- 9) 次の場所に設置、保管しないで下さい。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

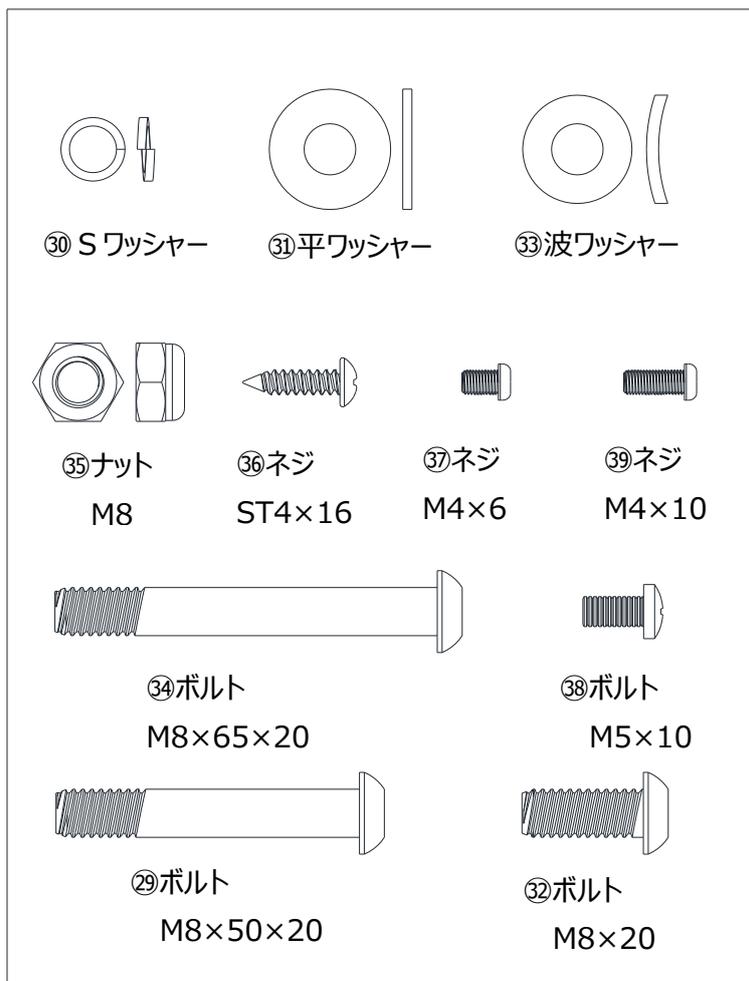
品名	アップライトバイク（家庭用）	品番	DK-B50
パネル電池	市販の単四乾電池×2本 （マンガン推奨）	メーター表示	速度・時間・距離・カロリー・心拍数
目標設定プログラム	時間・距離・カロリー	表示方式	液晶パネル
負荷調整	マグネット式手動 8段階	使用体重制	120kg
使用用途	家庭用フィットネスマシン	連続使用時	60分
本体サイズ/ 本体重量	53×110×140cm/34kg	梱包サイズ/ 梱包重量	30×99×69cm/39kg
適応身長	150～190cm	製造国	中国
座席調整	スライド：前後約 7cm 高さ調整幅：約 36cm(12)	材質構造	スチールパイプ・ABC樹脂・ウレタン等
床からサドルまでの高さ	78～107cm	ペダルからサドルまでの高さ	66cm～94cm
簡易体脂肪測定機能	有	心拍測定	ハンドグリップ式
移動用 キャスター	有	ガタつき防止 アジャスター	有（前後スタンド）

各部名称

ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は次頁の一覧表にてご確認ください。

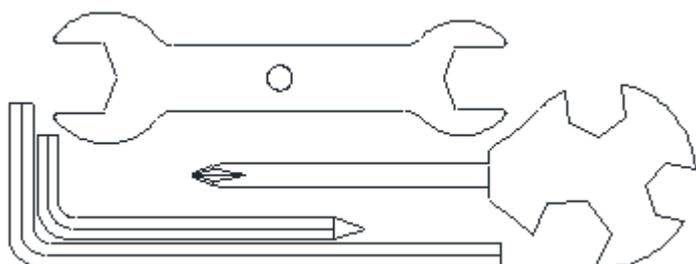


ツールパックリスト



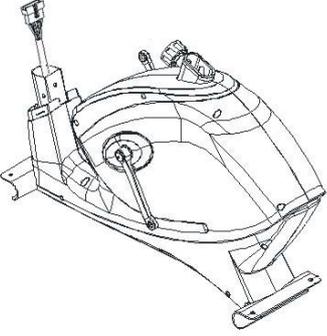
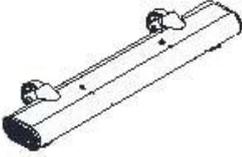
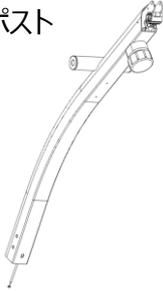
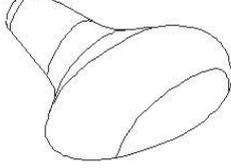
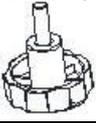
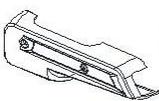
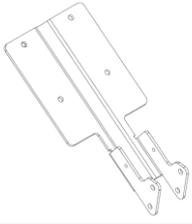
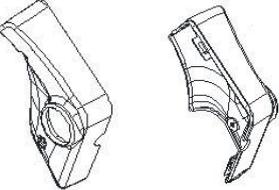
No	名称	規格	数量	No	名称	規格	数量
29	ボルト	M8×50×20	4	35	ナット	M8	2
30	Sワッシャー	Φ8	7	36	ネジ	ST4×16	2
31	平ワッシャー	Φ8.5×Φ20×t1.5	7	37	ネジ	M4×6	4
32	ボルト	M8×20	2	38	ボルト	M5×10	4
33	波ワッシャー	Φ8.5×R25×t2.0	2	39	ネジ	M4×10	4
34	ボルト	M8×65×20	3				

工具



名称	規格	数量
L型レンチ	5×35×80S	1
L型レンチ	6×40×120	1
スパナ	15×17	1
ドライバー付スパナ		1

主要なパーツ

<p>①:本体</p> 	<p>②:フロントスタンド (キャスター機能付)</p> 	<p>③:リアスタンド</p> 	<p>④:ポスト</p> 	
<p>①9:ポストカバー</p> 		<p>④6:P ラバー</p> 		
<p>⑥:右ペダル・ ペダルバンド</p>  <p>⑤:左ペダル・ ペダルバンド</p> 	<p>②0:ホルダ</p> 	<p>⑦:シートフレーム</p> 	<p>⑧:サドル</p> 	<p>②3:スペーサー</p>  <p>②2:S ノブボルト</p> 
<p>②4:左側サドルカバー</p>  <p>②5:右側サドルカバー</p> 	<p>⑨:ハンドル</p> 	<p>⑩:パネルステー</p> 	<p>②6:ハンドルボルト</p> 	
<p>①6:ハンドルカバー</p> 	<p>①1:パネル</p> 			

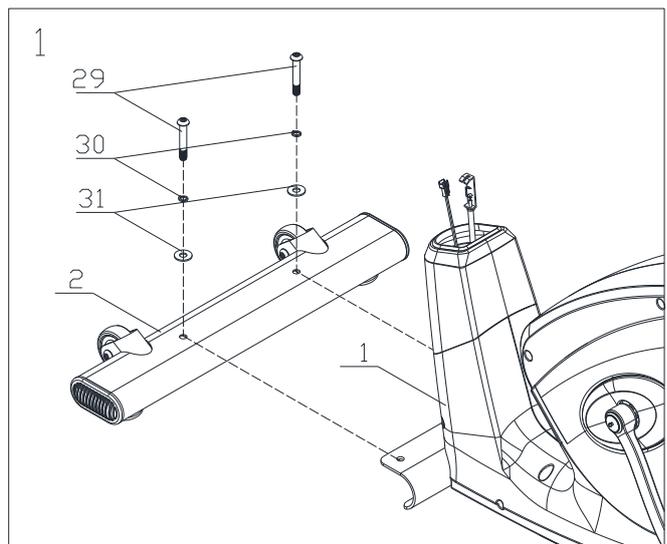
組立手順

■組立を始める前のご注意

- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。（本体などに仮止めしている場合もございます。ご注意ください。）
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行って下さい。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めして下さい。
- ・Step 1 から順番に組み立てて下さい。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認下さいますようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合はその部位の作業工程の直前に外して下さい。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

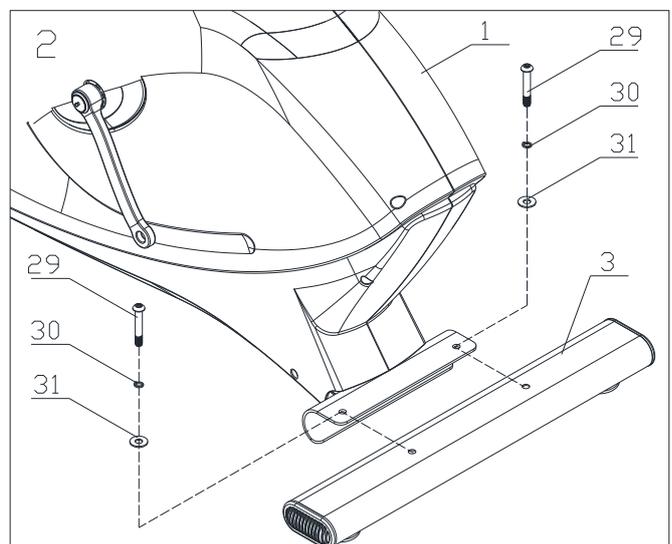
Step 1 ▶フロントスタンドの取付方法

1. 【① 本体】に【② フロントスタンド】を取り付けます。
2. 【②⑨ ボルト M8x50x20】・【③① 平ワッシャー】・【③② S ワッシャー】を使って固定して下さい。



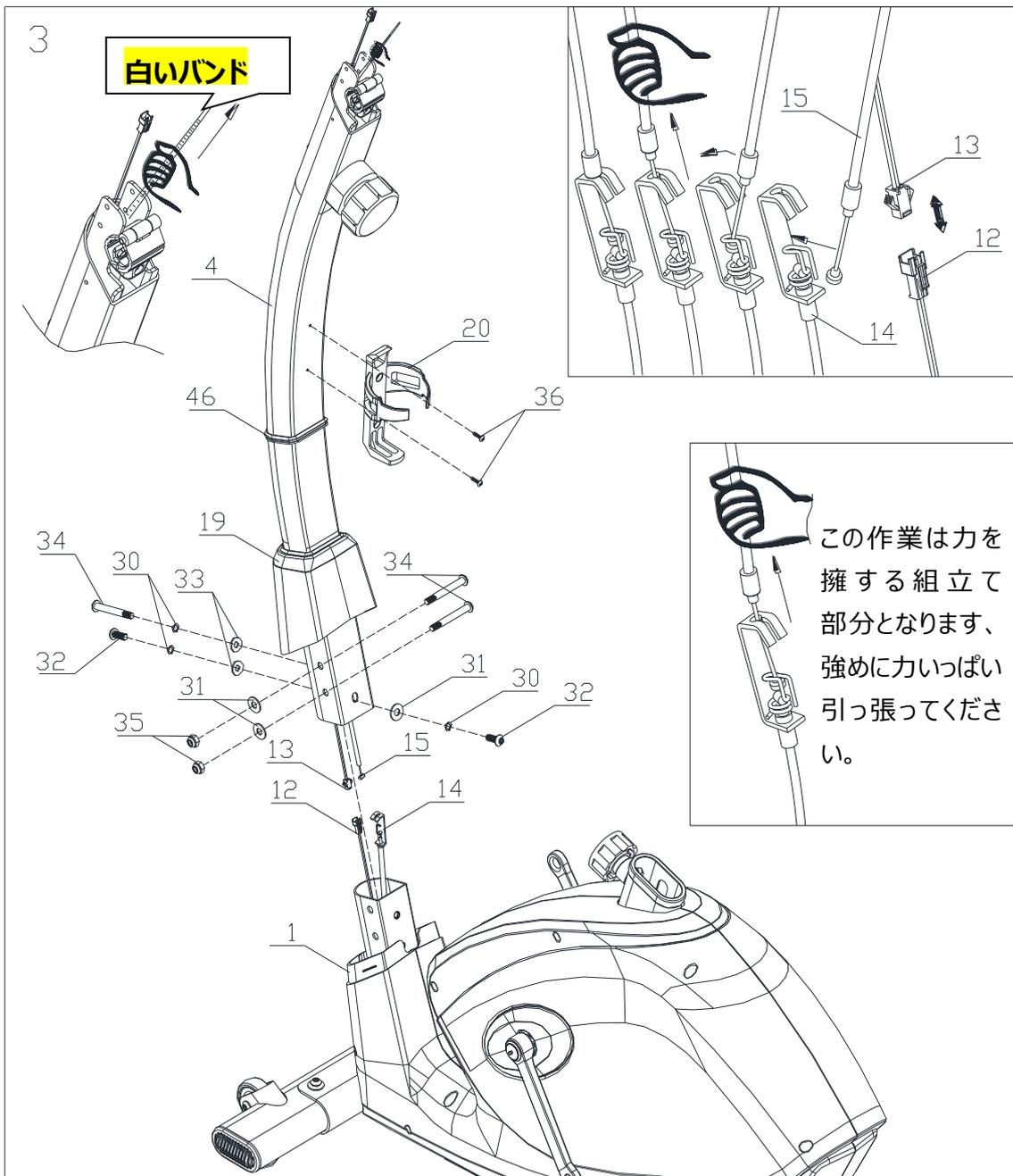
Step 2 ▶リアフロントの取付方法

1. 【① 本体】に【③ リアスタンド】を取り付けます。
2. 【②⑨ ボルト M8x50x20】・【③① 平ワッシャー】・【③② S ワッシャー】を使って固定して下さい。



Step3 ▶ 負荷ダイヤルの取付方法とポストの取付方法

1. 【46 P ラバー】と【19 ポストカバー】を【4 ポスト】に挿入します。
2. 【4 ポスト】から出ている【12 コネクタ】と【1 本体】から出ている【13 コネクタ】を接続します。
3. 【4 ポスト】から出ている【15 ワイヤー】と【1 本体】から出ている【14 ワイヤー】をつなぎます。



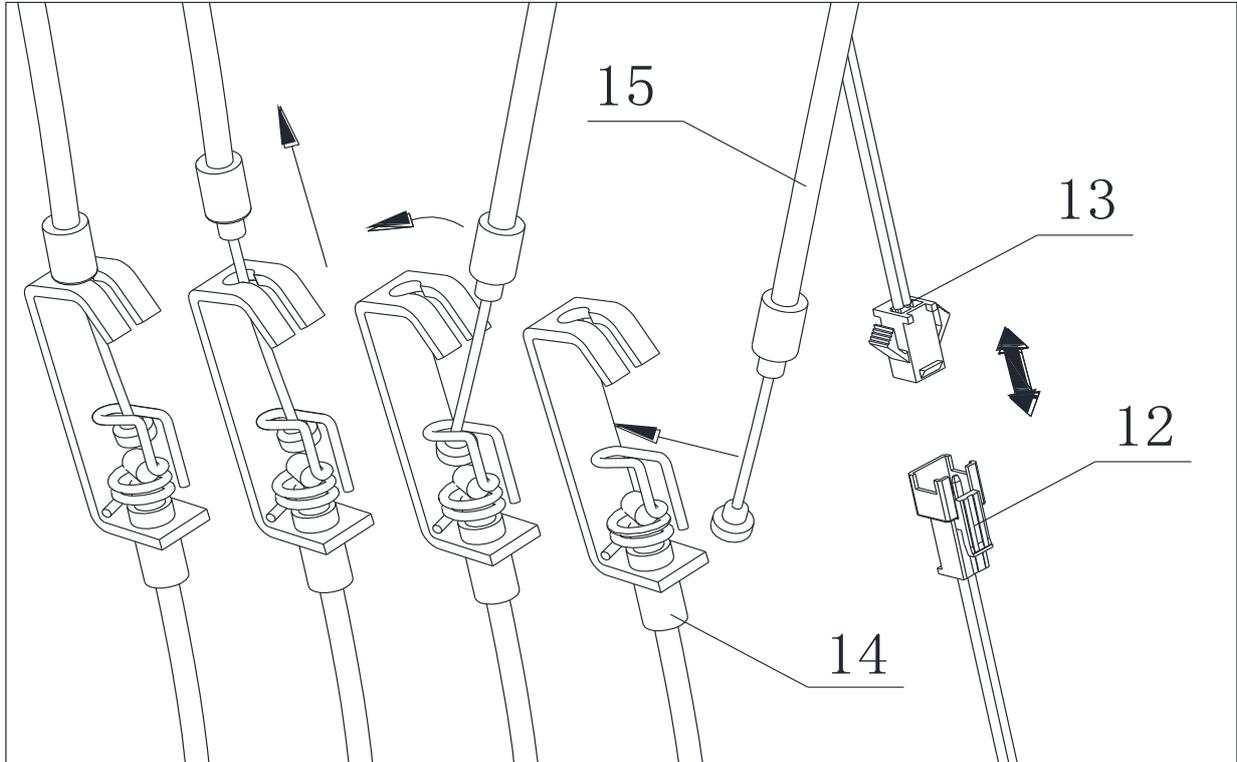
ワンポイント：配線とワイヤーのつなぎ方

- (1) 負荷ダイヤルを回し、【15ワイヤー】を長く出してください。
- (2) 一番ワイヤーが伸びた時点で本体から出ている【14ワイヤー】の金具の間に、負荷ダイヤルの【15ワイヤー】の先端部分を引っ掛けます。
- (3) 負荷ダイヤルを引っ張りながら、【14ワイヤー】の先端の金具に引っ掛けてください。
- (4) 固定します。

※この作業は力を擁する組立て部分となります、強めに力いっぱい引っ張ってください。

※ペダルを回しながら、負荷ダイヤルで【LOW】と示された「1」から【HIGH】の「8」に向かってゆっくりとギアチェンジしてみてください。「軽」→「重」へ負荷が次第に変化していけば、ワイヤーの接続は正常です。

⑮ワイヤーの接続詳細図



※以下のねじ止め作業は①本体と④ポスト隙間にネジやワッシャー類を落とさない様にご注意ください。

4. 【④ ポスト】を【① 本体】に取付けて、それぞれ【③③ 波ワッシャー】、【③⑩ Sワッシャー】、【③④ ボルト】と【③① 平ワッシャー】、【③⑩ Sワッシャー】、【③② ボルト】と【③① 平ワッシャー】× 2、【③④ ボルト】× 2、【③⑤ ナット】× 2と【③③ 波ワッシャー】、【③⑩ Sワッシャー】、【③② ボルト】で締めます。
5. 【③⑨ ポストカバー】と【③⑥ P ラバー】を降ろして、【① 本体】に取り付けます。
6. 【③⑩ ホルダー】を【④ ポスト】に【③⑥ ネジ】で取付けます。
7. 【④ ポスト】の上部から出ている白いバンドを引っ張ってください。引いた後白いバンドは切らずに【④ ポスト】の中へと戻してください。

ご注意 : 各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

Step4 ▶ペダルの取付方法

1. ペダルにバンドを取り付けます。(左(L)、右(R)を間違えないようにしてください。)
2. 1. で組み立てたペダルを【① 本体】のクランクに取り付けます。
3. 本体右側のクランクに【⑥ 右ペダル】を、**時計回り**に締めます。
4. 本体左側のクランクに【⑤ 左ペダル】を、**反時計回り**に締めます。

※左側のペダルは左回りに、右側のペダルは右回しにねじ込んでください。

左右間違えますとネジ山が破損し取り付けができなくなりますので注意して組み立ててください。

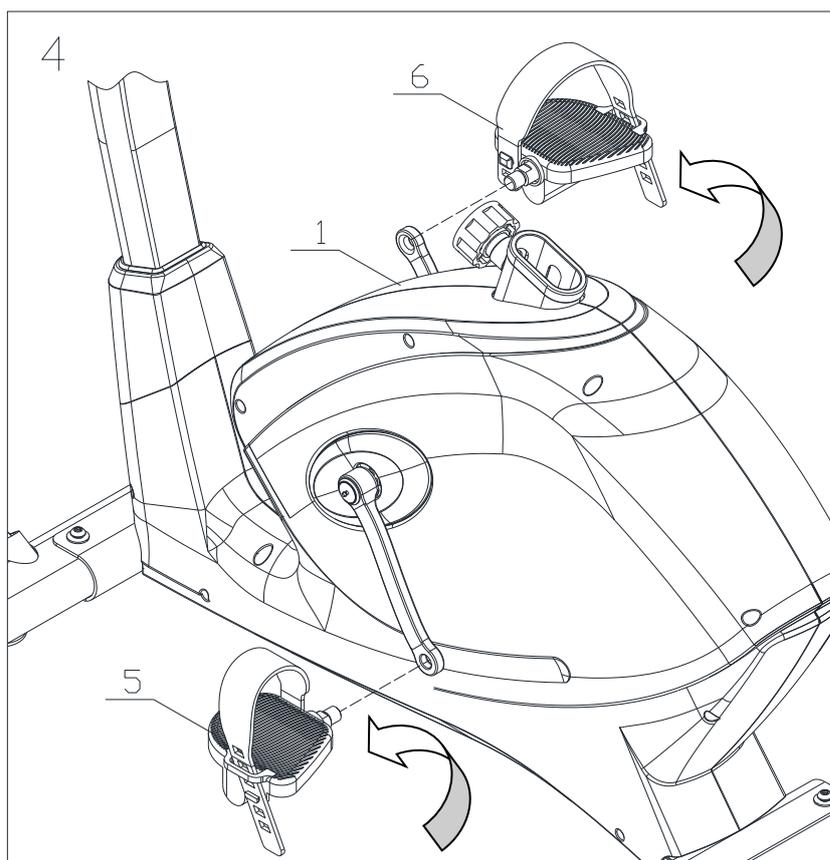
ペダルは垂直に凹部に合わせてから回すようにしてください。

(斜めに回すとネジ山がつぶれてしまいますので、注意してください。)

バンド及びペダルには L(左)・R(右)の印がありますので、必ず、同じ印の物を取り付けてください。



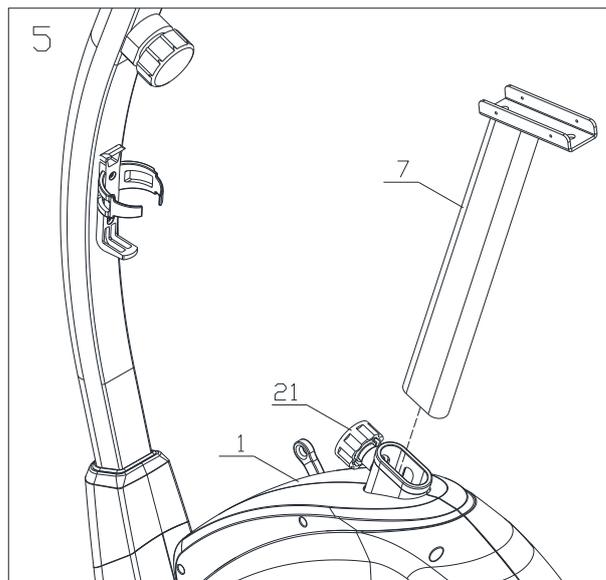
それぞれの凸部に
ひっかけます。



👉 **ワンポイント** : ペダルは最後に**増し締め**することで、適正に固定されます。締めが不足していると、異音の原因になりますのでご注意ください。

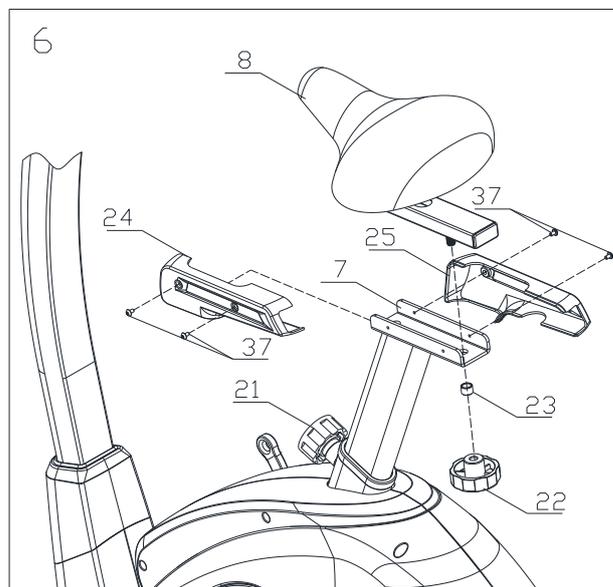
Step5 ▶ サドルフレームの取付方法

1. 【21 ノブボルト】を緩めて、【1 本体】に【7 シートフレーム】を取り付けた後、【21 ノブボルト】で固定してください。



Step6 ▶ サドルの取付方法

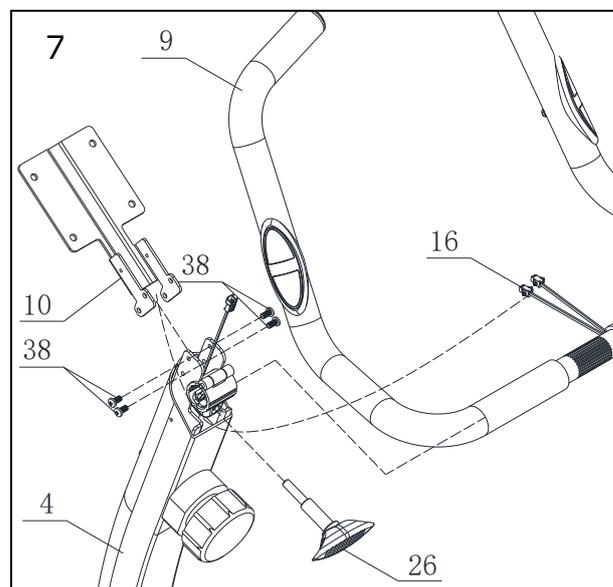
1. 【23 スパースー】と【22 S ノブボルト】で仮止めします。
2. 【8 サドル】適切な位置を決めて、【24 左側サドルカバー】と【25 右側サドルカバー】を【7 シートフレーム】に【37 ネジ】で固定します。
3. 最後に【22 S ノブボルト】で固定します。



Step7 ▶ ハンドルの取付方法

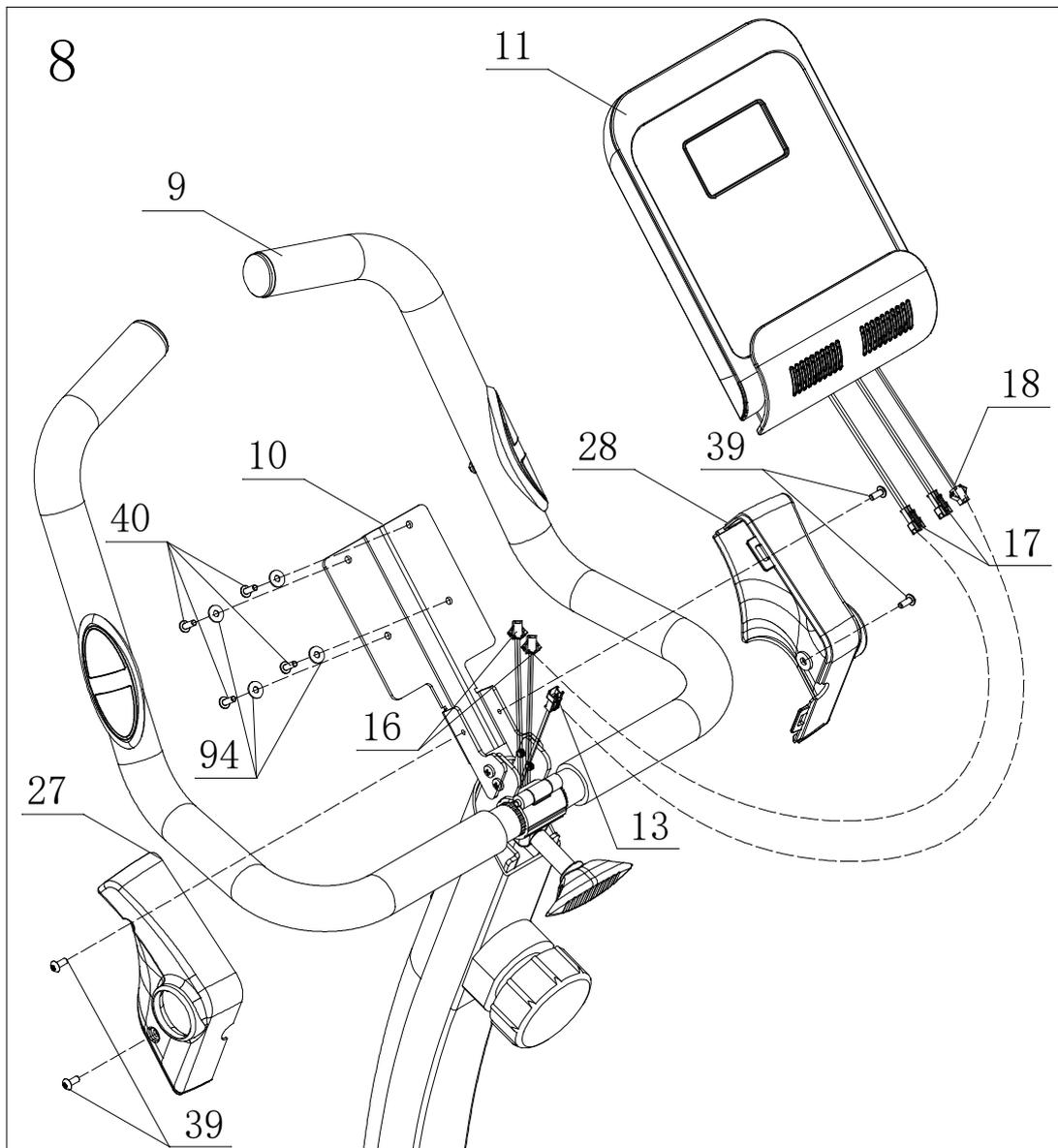
1. 【9 ハンドル】から出ている配線を【4 ポスト】の上の穴に通し、【9 ハンドル】を【4 ポスト】に【26 T型ハンドルボルト】で固定します。
2. 【10 パネルステー】を【4 ポスト】に【38 ボルト】で固定します。

 **ワンポイント**：各パーツに配線を挟むなどして断線しないようご注意ください。



Step8 ▶ パネルの取付方法

1. *【40 ボルト】と【94 平ワッシャー】は、【11 パネル】の裏に仮止めにしています。
【11 パネル】から出ている【17・18 コネクタ】と
【4 ポスト】から出ている【13・16 コネクタ】をそれぞれつなぎます。
2. 【11 パネル】を【10 パネルステー】に【40 ボルト】と【94 平ワッシャー】で固定します。



ワンポイント

各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

ワンポイント

配線のコネクタは、パネル側・本体側ともに3本出ていることを確認の上、オス・メス形状の合うものを接続してください。（形状の同じものが2か所ありますが、どちらに差し込んでも大丈夫です）

※組立は以上で終了です。 緩み・ガタつきの無いことを確認の上、設置をお願い致します。

パネルの表示方法



ボタン機能の説明

[MODE](モード)

・運動開始前に、パネル表示切替えや設定数値の確定をします。

[RECOVERY / UP]

(リカバリー/アップ)

・時間、距離、カロリーの目標値を上げる時に設定する「キー」です。

・停止の状態でも運動後の心拍回復状態が計測できます。

[DOWN](ダウン)

・時間、距離、カロリーの目標値を下げる時に設定する「キー」です。

[RESET](リセット)

・停止状態時または設定モードのときにこのボタンを押すと、メインメニューに戻ります。

・運動をスタートします。

・簡易体脂肪測定をスタートします。

・各種設定を「0」にリセットします。

・停止の状態と時に、3秒間長押しすると全ての表示が0になります。

[BODYFAT](体脂肪計)

・体脂肪測定を選択する「キー」です。

パネル表示の説明

- 1.速度/体脂肪率/ RPM
 - ・速度：速度を表示します。表示範囲：0.0~99.9 k m/H。
 - ・体脂肪率を表示します。
 - ・RPM.：回転数を表示します。表示範囲：0~1500。
- 2.TIME/BMI
 - ・【TIME】：運動時間を表示します。表示範囲：0~99：90。
 - ・設定の目標時間を表示します。設定した時間からカウントダウンし、0になった時に音がします、最大設定時間99分。
 - ・【BMI】：体格指数を表示します。
- 3.DIS/BMR
 - ・【DIS】：運動を行った距離を表示します。
 - ・目標距離を表示します。
 - ・目標距離を設定すると、設定した距離からカウントダウンし「0」になったらアラームが鳴ります。
 - ・表示範囲：0.00~9.99km 設定範囲：0.00~9.99km
 - ・【BMR】：基礎代謝率を表示します。
- 4.CAL/TEMP
 - ・【CAL】：カロリーを表示します。
 - ・目標カロリーを表示します。目標距離を設定すると、設定したカロリーからカウントダウンし、「0」になったらアラームが鳴ります。
 - ・表示範囲：0.00~999カロリー 設定範囲：0.00~999カロリー
 - ・【TEMP】：室温を表示します。
- 5.PULSE
 - ・脈拍数を表示します。両手でハンドル部のパルスを握ることにより測定できます。表示範囲：40~240bpm。パルスを握らない場合、表示されません、“P”が表示されます。

パネルの操作方法

1. 選択と設定

MODE ボタンを押して項目を選択します、選択された欄が点滅します、UP または DOWN ボタンを押して、目標の時間・距離・カロリーを任意の数値に合わせ、MODE ボタンを押して確定します。
(目標設定をしない場合は、“0”を設定してください。)

2. 簡易心拍数測定

- (1) 操作パネルの任意のボタンを押します。
- (2) 画面の PULSE に表示されている“P”という文字が数字の“0”に変わります。
- (3) 両手でハンドル部のパルスを握ります。
- (4) 数秒後、画面に現在の心拍数の状態が表示されます (BPM)。

3. 回復（リカバリー）計測

- (1) 運動終了後、心拍数が上昇した状態で回復(リカバリー)値を計測します。
(運動後は、正常時の心拍数の 1.5 倍、約 100-120BPM 位の数値になります。)
- (2) パネルの **RECOVERY/UP** ボタンを押し、ハンドルのパルス部分を左右それぞれ 60 秒間握ります。
- (3) パネルの“TIME”に 60 秒が表示されます。
カウントダウンをしていき「0」になった時に、結果が 6 段階で表示されます。
6 段階： **F1** (回復に度合いが大変良い) ~ **F6** (回復度合いが大変悪い)
- (4) **RECOVERY/UP** ボタンを押すと、計測を終了します。

4. 体脂肪測定 (BODY FAT) /体格指数 (BMI) /基礎代謝率(BMR)

- (1) 運動を行っていない、あるいは一時停止している状態の時に **BODYFAT** ボタンを押し体脂肪測定を選択します。
- (2) **MODE** ボタンを押し、USER(ユーザー1~8)、体重(kg)、身長(cm)、年齢、性別を **UP**・**DOWN** ボタンで選択します。
- (3) 数値の設定後、ハンドルのパルス部分を握ります。
- (4) **RESET・GO** ボタンを押すと測定が始まります、約 6 秒間数値が表示されます。
- (5) 再度、**BODYFAT** ボタン押すと、測定を終了します。

注意：

- (1) この機能は、あくまでも簡易的なものですので目安としてご使用ください。
- (2) 設定中、10 秒間ボタン操作が無ければ、自動的に中止になります。
- (3) 心拍数の計測中は、両手でハンドグリップを握っている必要があります。ハンドグリップセンサーで心拍数を読み取れないと、10 秒間画面に「ER1」(エラー)が表示され、自動的に中止になります。

■体脂肪率

性別/年齢	低い	中	やや高い	高い	非常に高い
男性/ ≤ 30	< 14%	14%~20%	20.1%~25%	25.1%~35%	> 35%
男性/ > 30	< 17%	17%~23%	23.1%~28%	28.1%~38%	> 38%
女性/ ≤ 30	< 17%	17%~24%	24.1%~30%	30.1%~40%	> 40%
女性/ > 30	< 20%	20%~27%	27.1%~33%	33.1%~43%	> 43%

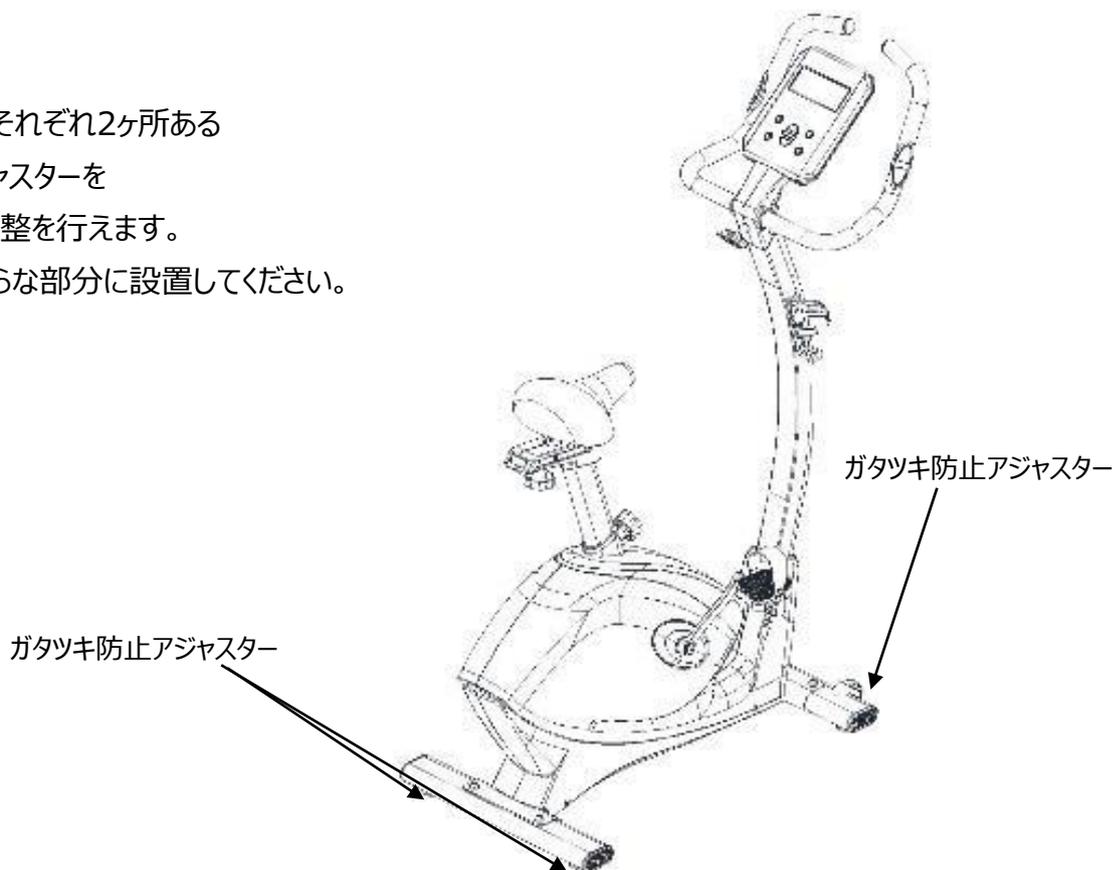
* 目安としてご参考ください

本体高さ・シートスライド調整方法

■ 段差調整方法

前後スタンド下にそれぞれ2ヶ所ある
ガタツキ防止アジャスターを
回すことで段差調整を行えます。

※本機は床面が平らな部分に設置してください。



■ シート前後スライドの方法

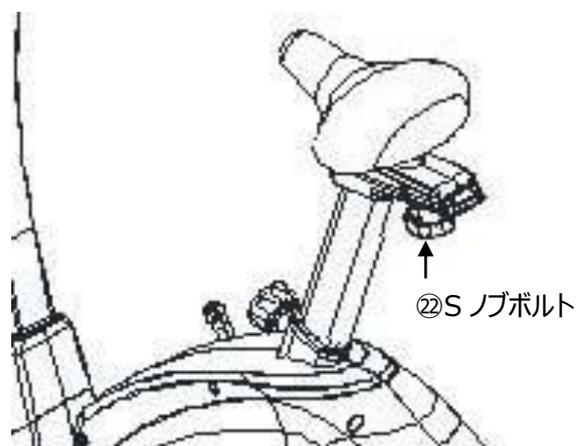
(1) シート下の【② Sノブボルト】をまわし、緩めてください。

(* とれるまで回さないでください)

(2) シートを任意の位置にずらして

【② Sノブボルト】を締めて固定します。

(【② Sノブボルト】を確実に締めないと、
エクササイズ中にグラつきますので、
確実に締めつけてください。)



■ シート部の上下スライド

【③ 高さ調整ノブボルト】を左に回し

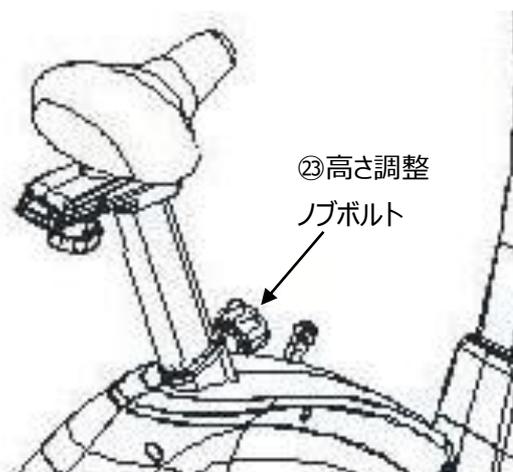
緩めた状態で手前に引っ張りながら

サドルポストを上下に動かします。

サドルの高さを調整し、「カチッ」と

音がしたところで「高さ調整ノブボルト」を

右に回し固定します。



電気器具の注意事項

- ・パネルに指定の電池（マンガン推奨_市販の単四乾電池 2本）を入れると、LCDが点灯します。
- ・停止状態・運動状態いずれも、ボタン操作で設定レベルを増減できます。
- ・入力もしくは、計測が8分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。体脂肪率と温度を除いて、全てのデータが消えます。
- ・バッテリーの残量が少なくなると、パネル表示が見えにくくなります。同じタイプの電池に交換してください。

消耗品のご購入

症状	対処方法
ペダルが割れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 フリーダイヤル：0120-25-1622 携帯電話・PHS:03-5652-5056 受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで

製品メンテナンス

- 製品的美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **60 分**までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **倍以上** のインターバルを取ってください。
(例：30 分間使用⇒60 分間以上マシンを休ませる)

故障かなと思ったら…

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクタが外れている。 ③ 乾電池が切れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② Step 3 / Step 8を参照して、コネクタの接続を確認して下さい。 ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
ペダルが取り付けられない	ペダルの左右を間違えている	Step 4をご参照下さい。
負荷が変わらない	負荷ダイヤルのワイヤーが正しく掛かっていない	Step 3を参照して、組み立てを確認してください。
脈拍が測れない	<ul style="list-style-type: none"> ① 脈拍コードの接続が不十分 ② ハンドルのパルスを握っていない 	<ul style="list-style-type: none"> ① コネクタの接続を確認して下さい。 ② 本書の「パネルの操作方法の説明」2.簡易心拍数測定をご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。
ペダルを漕ぐと異音がる	<ul style="list-style-type: none"> ① ペダルの締め込みがゆるい ② ペダルに問題がある ③ 本体に問題がある 	<ul style="list-style-type: none"> ① 最初に入っていた工具（ペダルレンチ）で向きを間違えないようにペダルを締め直して下さい。 ② ペダルを外した状態で、クランクを回して下さい。音がなくなったらペダルの問題です。 ③ ②でも音が改善しない場合は、本体の問題です。 ②と③の場合、大広株式会社までお問い合わせ下さい。

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	アップライトバイク（家庭用）DK-B50
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
T E L	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示下さい。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・使用環境にともなうサビ・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取付場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622
携帯電話・PHS：03-5652-5056

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F
TEL：03-5652-5056 / FAX：03-5652-5078

受付時間（平日AM10：00～12：00 PM1：00～5：00）土・日・祝日休み